

男子団体戦で優勝した柳城中学校（右）



熱 戦を繰り広げた中学生剣士 中体連ブロック新人大会剣道団体戦

市内外の各会場で10月1日と2日、柳川・みやま・大川・三瀬地区中体連ブロック新人大会がありました。柳川市民体育館では剣道団体戦に男子6チーム、女子6チームが参加。男子の部は柳城中が優勝に輝きました。優勝に貢献した同校2年の主将、園田哲平さんは「チームメイトや支えてくれた地域の人のおかげで優勝することができた」と話してくれました。女子の部は三橋中が優勝、昭代中が3位と市内の学校が健闘。優勝したチームには筑後地区大会への出場権が与えられます。

写真を使って12月の演目「牛若丸」を解説する栄之丞さん



歌 舞伎は感性で楽しんで 12月の公演を楽しむコツを伝授

歌舞伎をより身近に感じてもらおうと10月5日、市民文化会館で歌舞伎講座がありました。講師は、12月に同館で歌舞伎公演を行う前進座の早瀬栄之丞さん。栄之丞さんは、写真を使いながら12月の演目「牛若丸」の1つ1つの場面の背景などを詳しく解説しました。また、「衣装やメイク、舞台道具などで季節や感情、時間を表現しているのが注目してほしい」と熱弁。参加した30人の市民は、大きくなずいたり、メモを取ったりしながら熱心に聞き入っていました。

ホールインワンを狙う参加者



秋 晴れの下、元気にプレー 老人クラブ連合会 グラウンドゴルフ大会

南筑後地区老人クラブ連合会のグラウンドゴルフ大会が、10月8日に三橋グラウンドでありました。柳川市と近隣3市の老人クラブから、約70人が参加。3ラウンド24ホールを和気あいあいとプレーしました。2年ぶりに開催された同大会に参加者は、「コロナの影響でなかなかプレーできない時期が続いたけど、久しぶりに仲間と交流しながらプレーできてとても楽しい」と喜んでいました。大会の結果、市内からは、大曲孝幸さん（久々原）が準優勝に輝きました。

沖端女性の会に花の植え方を教わる3年生の児童



花 植えで交流深める 矢留小の児童が沖端女性の会と交流

10月13日、沖端女性の会（森田精子会長）と矢留小学校（福山晃校長）の児童が、同校で花植えをしました。これは、交流を深めることを目的に、毎年開催されているもので、1、3年生71人が参加。同会の会員が土の掘り方や花の植え方を説明した後、グループに分かれてそれぞれのプランターに3種類の花を植えました。3年の橋本晴貴君は「会員の皆さんが根っこを分りやすく教えてくれた」と話してくれました。プランターの花は、来年3月の卒業式で会場を彩ります。

まちかどレポート

身近な話題などお知らせください。情報をお待ちしています。
【問】企画課広報広聴係（☎77・8425）

地域の安全は自分たちで守る 校区内のカーブミラーを一斉点検

市交通安全協会城内分会は9月19日、カーブミラーの一斉点検を実施しました。校区内の安全を守ろうと、同会が年に一度行っているもの。当日は20人の会員が4班に分かれて、午前8時から3時間ほどで校区内約200カ所ものカーブミラーを点検しました。会員たちは、脚立やトラックの荷台に登り、1つ1つ丁寧に角度を調整したり汚れを落としたりしました。同会の渡邊力会長は、「地域の安全を守るため、これからも活動を続けていきたい」と思いを話しました。

脚立に登りカーブミラーを点検する会員の皆さん



今年度100歳を迎える乗富さん（左）



これからも元気で長生きを 市内で100歳以上の人は64人

10月9日、金子市長は今年度100歳を迎える乗富ヨシ子さん（間）を訪問して長寿をお祝いしました。金子市長が「これからも元気で長生きしてください」と声をかけ、祝状や祝金3万円、記念品などを手渡しました。趣味は書道とさげもん作り、お謡いという乗富さんは「お祝いしていただき良い1日になりました」とうれしそうにお礼の言葉を述べました。市内で100歳以上の人は64人、そのうち今年度100歳になる人は17人。最高齢は107歳の池田満さん（起田）です。

猛烈な喋りに会場からは時折大きな拍手が送られた



途切れることない言葉のシャワー 古舘伊知郎トークンブルース

市民文化会館で10月2日、古舘伊知郎さんによる「トークンブルース」が開催されました。アナウンサーや司会者として活躍する「喋り屋」のトークを聞こうと、開演前から同館には長蛇の列ができました。古舘さんは登場からマシンガントーク全開。9月末の総裁選や最近の国際情勢などの時事ネタを猛烈な勢いの喋りでひもときました。会場を訪れた約500人の聴衆は、止まることない古舘さんの言葉のシャワーを約2時間しっかりと堪能しました。